

モーターボート競走

30

年史

収益篇

カラーグラビア

..... 1

総論

はじめに.....10

施行者収益.....11

振興事業.....11

特別協賛競走の実施による事業.....12

社会的評価.....14

地方財政の中の収益金

地方財政の窮状.....17

関係者の苦闘.....18

地方財政への寄与.....19

収益の均てん化.....21

振興事業に貢献する交付金

振興事業制度の沿革.....26

交付金制度の変遷と(財)日本船舶振興会の設立.....26

19条交付金とそのしくみ.....27

振興事業のあらまし.....28

特別協賛競走による事業

日本万国博覧会.....39

沖縄国際海洋博覧会.....40

B & G 財団.....41

資料

売上、収益、交付金等一覧表.....47

モーターボート競走事業収益金使途状況一覧表.....48

モーターボート競走施行者一覧表.....49

19条交付金使途一覧表.....53

造船関係事業に対する貸付状況一覧表.....54

造船及び造船関連工業関係補助金交付状況一覧表(1号交付金).....55

海難防止関係補助金、助成金交付状況一覧表(1号交付金).....56

海事思想の普及、観光、体育、文教、社会福祉関係補助金
助成金交付状況一覧表(2号交付金).....57

B & G 財団海洋センター一覧表.....58

世界に貢献するモーターボート競走の収益金



▲各国から贈られた勲章を着用した笹川会長
私に贈られた数々の勲章や名誉市民章はモーターボート競走のファンをはじめ私が会長を務める1300万人に贈られたもので、私はその代表として慎しんでお受けしたものである……
—笹川会長あいさつより—



.. WHO本部に建立された胸像 ▶



▲ H. マーラWHO本部事務局長と握手を交す笹川会長
天然痘の根絶、ハンセン氏病、寄生虫の撲滅活動、難民救済事業にはたしたモーターボート競走の収益金の効果は国連をはじめ国際的に高く評価されている。WHOでは創設以来4番目、現存者では唯一人という胸像を建立し業績をたたえている。

▼カーター前大統領と会見する笹川会長

